

小野だより

令和5年度後期学校評価号
京都市立小野小学校
校長 審居 繁治



学校教育目標

「互いを認め合い、すすんで学び続ける児童の育成」

☎075(571)8282 Fax 075(571)8199

令和5年度学校評価【後期】

2月にご協力いただきました後期学校評価アンケート結果についてお知らせします。

結果は「よく出来ている」「大体できている」と回答された数の合計の割合（%）です。

No	児童への質問	R5【前期】	R5【後期】	増減
1	学校に行くのが楽しい。	83.7	88.8	+5.1
2	学校で習ったことは、よくわかる。	88.5	91.5	+3.0
3	先生や友だちの話を、最後までしっかりと聞いている。	93.4	93.7	+0.3
4	授業中、ペアやグループ、学級全体で自分の思ったことや考えたことを話すことができる。	81.7	82.5	+0.8
5	授業中、自分が思ったことや考えたことを文章に書くことができる。	87.8	87.0	-0.8
6	先生や友だちに元気のよいあいさつをしている。	84.4	83.3	-1.1
7	学校のきまりや約束を、きちんと守っている。	92.0	91.4	-0.6
8	当番や係の仕事を、最後までやり切っている。	97.5	90.4	-7.1
9	人の嫌がるようなことはせず、友達と仲良くしている。	92.9	95.6	+2.7
10	自分から進んで宿題や家庭学習をしている。	84.2	83.3	-0.9
11	家で本を読んでいる。	61.2	68.5	+7.3
12	忘れ物をしないように、寝るまでに次の日の時間割を合わせている。	85.5	82.3	-3.2
13	寝る時刻や起きる時刻を決めて、守っている。	72.1	72.9	+0.8
14	ゲームや携帯（スマホ）をする時間を家人と決めて、守っている。	72.5	74.1	+1.6
15	朝ごはんを毎日食べている。	93.2	89.6	-3.6
16	進んでお手伝いをしている。	71.9	71.7	-0.2
17	学校での様子を、家の人に伝えている。	80.2	83.0	+2.8

No	保護者への質問	R5【前期】	R5【後期】	増減
1	子どもは、楽しく学校に通っている。	96.5	94.2	-2.3
2	子どもは、学校で習ったことをきちんと理解している。	90.2	81.1	-9.1
3	子どもは、人の話を最後まで聞くことができる。	80.2	79.5	-0.7
4	子どもは、自分の思いや考えをしっかり話すことができる。	79.8	67.3	-12.5
5	子どもは、自分の思いや考えを文章に書くことができる。	65.3	60.6	-4.7
6	子どもは、進んであいさつができる。	71.1	63.1	-8.0
7	子どもは、家の約束や社会のルールを守っている。	87.3	86.0	-1.3
8	子どもは、やるべきことを最後までやり切ることができる。	90.0	81.2	-8.8
9	子どもは、人の嫌がるようなことはせず、友だちと仲良くしている。	95.4	97.5	+2.1
10	子どもは、自分で計画を立てて、宿題や家庭学習をきちんとしている。	68.8	61.5	-7.3
11	子どもは、家で読書をしている。	40.7	34.4	-6.3
12	子どもは、忘れ物をしないように、寝るまでに次の日の時間割を合わせている。	74.6	76.2	+1.6
13	子どもは、寝る時刻や起きる時刻を決めて、守っている。	74.6	63.6	-11.0
14	子どもは、家庭でゲームや携帯（スマホ）をする時間を決めて、守っている。	62.5	47.9	-14.6
15	子どもは、毎日朝ごはんを食べている。	98.3	93.0	-5.3
16	子どもは、進んでお手伝いをしている。	61.3	51.6	-9.7
17	子どもは、学校での様子を家で話している。	80.8	75.4	-5.4

No	教職員への質問	R5【前期】	R5【後期】	増減
1	児童は、楽しく学校に通っている。	100.0	100.0	±0.0
2	児童は、学習したことをきちんと理解している。	80.0	84.6	+4.6
3	児童は、人の話を最後まで聞くことができている。	46.7	76.9	+30.2
4	児童は、授業中、ペアやグループ・学級全体で自分の思ったことや考えたことを話すことができる。	80.0	84.6	+4.6
5	児童は、授業中、自分が思ったことや考えたことを文章に書くことができる。	53.4	92.3	+38.9
6	児童は、誰に対しても元気のよいあいさつができる。	66.9	61.5	-5.4
7	児童は、学校のきまりや約束をきちんと守っている。	86.6	92.7	+6.1
8	児童は、当番や係の仕事を最後までやり切っている。	100.0	100.0	±0.0
9	児童は、人の嫌がるようなことはせず、友達と仲良くしている。	100.0	100.0	±0.0
10	児童は、宿題や家庭学習をきちんとしている。	93.4	94.2	+0.8
11	児童は、朝読書や図書室活用などを通して、本に親しもうとしている。	93.4	84.6	-8.8
12	児童は、学習の準備などを忘れることなく持ってきてている。	73.3	92.3	+19.0

アンケートの結果から

◎成果

③「先生や友だちの話を、最後までしっかりと聞いている。」

児童 93.7% 前期比 +0.3% 教職員 76.9% 前期比 +30.2%

⑤「授業中、自分が思ったことや考えたことを文章に書くことができる。」

児童 87.0% 前期比 -0.8% 教職員 92.3% 前期比 +38.9%

これらの質問では、前期に比べて、児童・保護者の回答では大きな増減は見られませんでしたが、教職員の回答でどちらも約30%の増加が見られました。「人の話を聞く」ということに関しては、学校生活の様々な場面で日々指導していることです。こうした指導を続けることで、児童が聞くことの大切さを理解してきつつあるように感じます。2月号の学校だよりも書かせていただきましたが、「人の話を聞く」ことは人を大切にする立派な行為と言えます。今後も引き続き、聞くことの大切さを継続して指導していきたいと思います。また、本校では、今年度の研究テーマに「書いて表現する力の育成を意識した授業づくり」と設定して日々の学習を進めてきました。「書く」ということも日々の授業の中で意識してきたことで、児童が自分の思いや考えを文書に書くことができる力が身に付いてきたと評価できているのだと思います。こちらも来年度に繋げていけるように引き続き継続して取り組んでいきたいと思います。

●課題

⑪「家で本を読んでいる。」

児童 68.5% 前期比 +7.3% 保護者 34.4% 前期比 -6.3% 教職員 84.6% 前期比 -8.8%

この質問は、児童、保護者共に肯定的な回答が占める割合が毎回低い項目です。校内では「朝読書」の時間を設定し、本を読む時間を意図的に確保するようになっていますが、ご家庭でなかなか読書時間を確保するのが難しいことがこの結果につながっているのではないかと思います。本校では、年2回ほど読書週間を設けて本に親しめる機会を作っています。毎日でも構いませんので、そのような機会を利用していただきながらご家庭でもお子様といっしょに読書を楽しむ時間を作っていただけすると大変ありがとうございます。ご協力よろしくお願ひいたします。

自由記述欄より（一部）

・他校では低学年であっても学校だけでなくタブレットを家に持ち帰りタブレット学習もしているようですが小野小学校ではその様な学習はしないのでしょうか？

一回数は少ないですが、本校でも学年の実態や用途に合わせてタブレットの持ち帰りを実施しております。今後も各学年の実態に応じて検討していく予定です。持ち帰り時には、ご家庭でもお子様が適切にご使用できますようにご協力のほどよろしくお願ひいたします。

・スポーツデーと学習発表会はいつまで2日にわかれのでしょうか。仕事をしている身としてはなかなかつらいです。

→学習発表会につきましては、来年度は本校体育館の改修工事が行われるため実施することができませんが、今後は全校実施の方向で計画を進めていく予定です。スポーツデーにつきましても、来年度は土曜日の午前中に全校で行う予定で計画を進めています。ただ、体育館改修工事の関係で運動場の使用スペースが限られるため、その状況によっては平日2日間に分けての開催にせざる負えない可能性もあります。分かり次第早めにお知らせさせていただくようにいたします。